

「カルテ共有」に関するアンケート結果報告

はじめに

当院では患者参加型医療の一環として、患者さんがご自身のカルテを見ることができ、これを「カルテ共有」と言っています。2019年より入院カルテを、2024年12月より外来カルテを、院内に設置された専用端末で閲覧することができます。

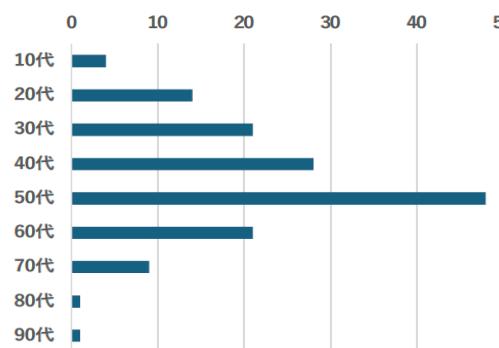
調査方法

- 実施期間：2025年9月16日～10月17日
- 回答方法：紙面(院内) または Googleフォーム
- 周知方法：院内掲示、ホームページ、SNSで周知

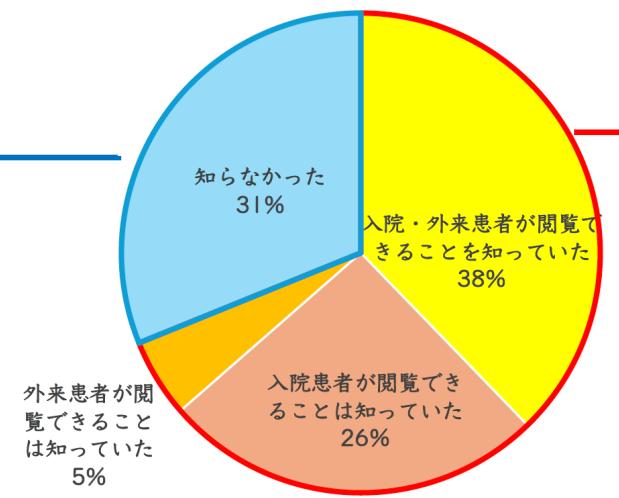
医療の質・安全管理部
医事課医療安全係

151名の方にご回答頂きました

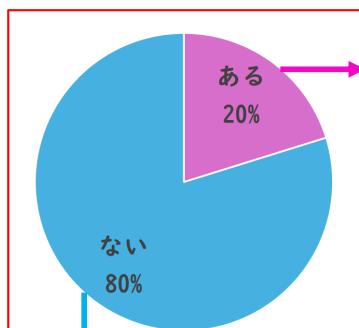
(回答者の年代)



自身のカルテを閲覧できることを知っていましたか？



自身のカルテを閲覧したことありますか？

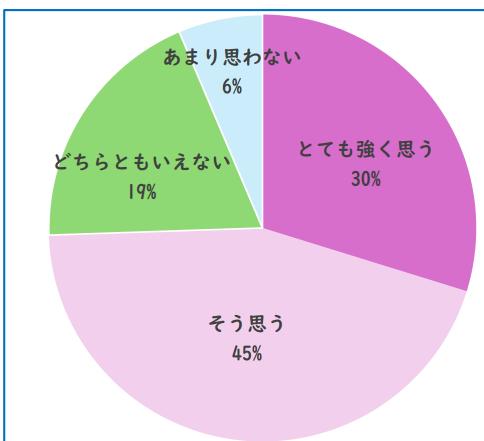


【カルテを閲覧した感想】

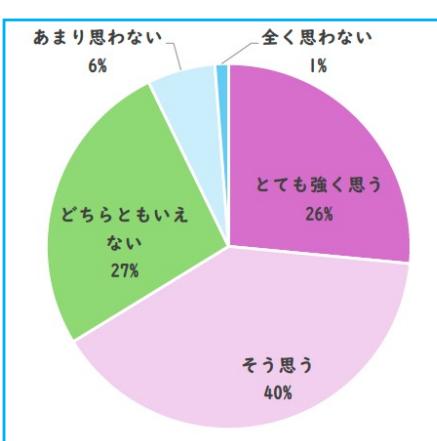
- 病気や治療内容に対する理解が深まった (85.7%)
- 不安が解消された (33.3%)
- 他の人に勧めたいと思った (9.5%)
- 病気や治療内容がよく分からなかった (9.5%)

(参考資料①参照)

自身のカルテを閲覧したい？



カルテを閲覧したことないけれど、閲覧してみたい？



【カルテ閲覧を希望する理由】

- 病気について理解を深めたい (98.2%)
- 治療に対する理解を深めたい (87.3%)
- カルテがどういうものか興味がある (27.3%)
- カルテの内容に誤りがないか確認したい (21.8%)

(参考資料②参照)

【カルテ閲覧を希望しない理由】

- カルテを見ても分からなかっため (35.7%)
- すでに病気や治療内容を十分理解しているため (32.1%)

(参考資料③参照)

- 当院での「カルテ共有」の取り組みを知っている方が7割おり、そのうち実際に自身のカルテを閲覧したことがある方は2割いました。カルテを閲覧した感想として、86%の方が「病気や治療内容に対する理解が深まった」、33%の方が「不安が解消された」と回答していました。
- 「カルテ共有」について知らない方の中でも、75%の方が自身のカルテを閲覧してみたいと回答していました。
- カルテ閲覧を希望しない理由として、「カルテを見ても分からなかっため」「すでに病気や治療内容を十分理解しているため」と回答した方がそれぞれ3割ほどいらっしゃいました。

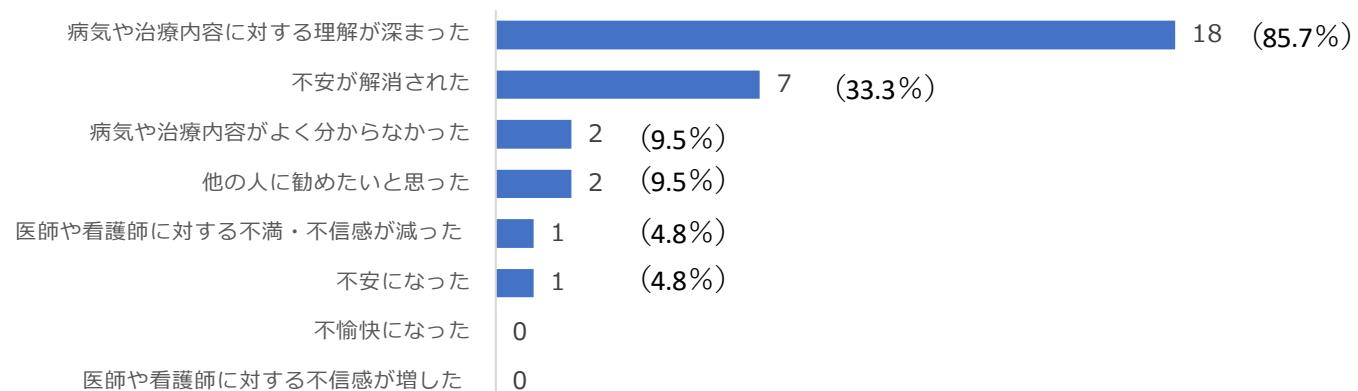
「カルテ共有」に関するアンケート結果報告

(参考資料①)

カルテ閲覧をしたことがある方に伺います。

ご自身のカルテを閲覧してどのように感じましたか？（複数回答可）

(回答：21名)

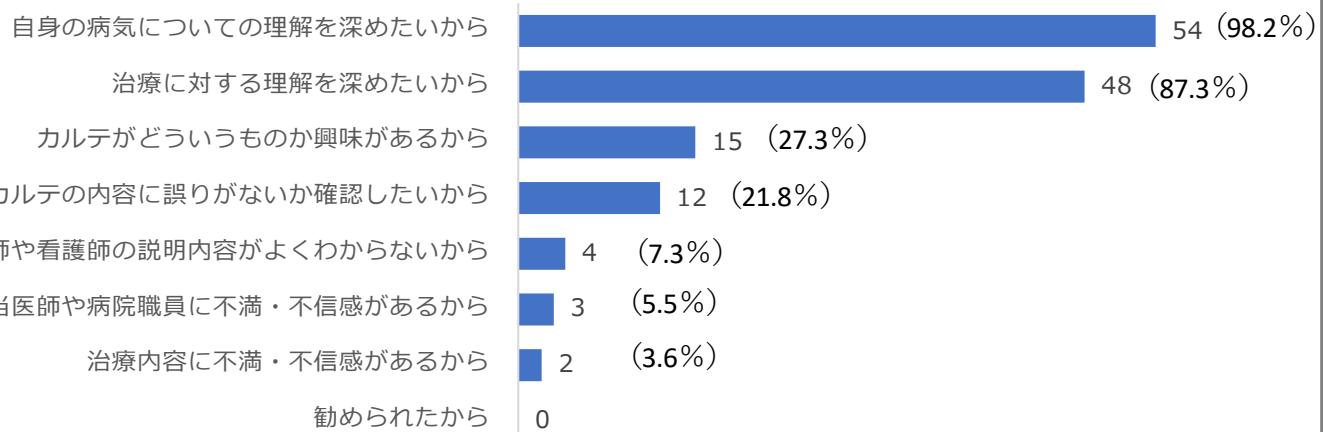


(参考資料②)

カルテ閲覧をしたことがない方に伺います。

「ご自身のカルテを閲覧したいととても強く思う」 「ご自身のカルテを閲覧したいと思う」と回答した理由を教えてください。（複数回答可）

(回答：55名)

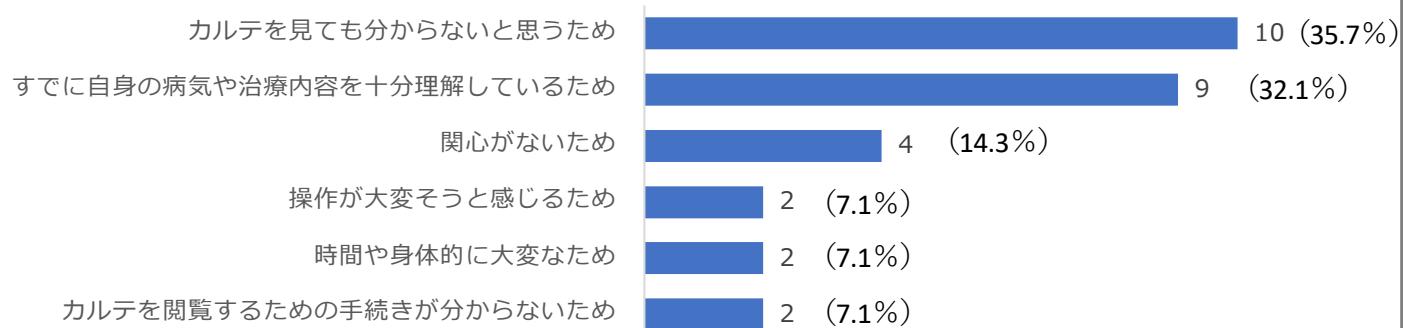


(参考資料③)

カルテ閲覧をしたことがない方に伺います。

「ご自身のカルテを閲覧したいか」の質問に「どちらともいえない」「あまり思わない」「全く思わない」と回答した理由を教えてください。（複数回答可）

(回答：28名)



(その他の意見)

内容を見ると怖くなるかもしれない。 逆に心配になる気がする。 IDを事前にとるため面倒。

医師が入力しているのを見ているため。 都度先生と会話し画像等も説明されているため。

詳細な情報を知ることはよいが、病状を知ることだけでなく、不明点や疑問を解消できなかった場合に、逆に不安が大きくなってしまうと思うから。

知りたくないことを知るのは嫌なので。 そのうえで自分に必要な情報は十分に説明されていると感じるから。